

-教育改革フォーラム 2010- アンケートのまとめ

*開催日：平成 22 年 2 月 20 日（土）

*時 間：14:00～17:00

*場 所：三宅柳田小学校多目的ホール

*内 容

1. メッセージ

大阪教育大学 長尾 彰夫 学長

2. 実践報告 「味生小学校の挑戦～change challenge courage～」

味生小学校 小椋 利夫 校長

3. 報告と提言 「小中連携から小中一貫へ～昨日・今日・明日～」

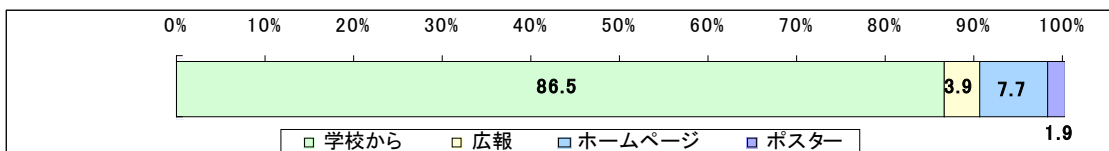
兵庫教育大学 竺沙 知章 准教授

4. 講 演 「学力を育てる～気持ちのそろった教職員集団と家庭・地域とのパートナーシップ～」

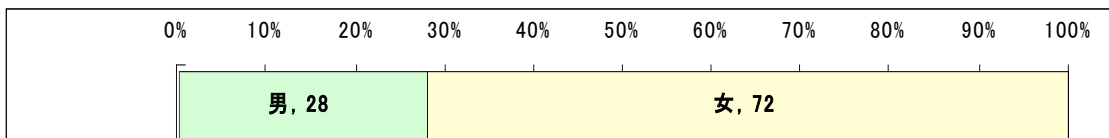
大阪大学大学院 志水 宏吉 教授

1. アンケートの集計結果（回答数 58 名、参加者数 194 名 回収率 29.9%）

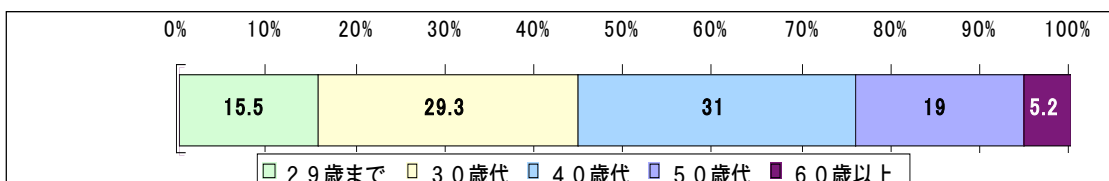
Q どのような方法でこのフォーラムを知りましたか



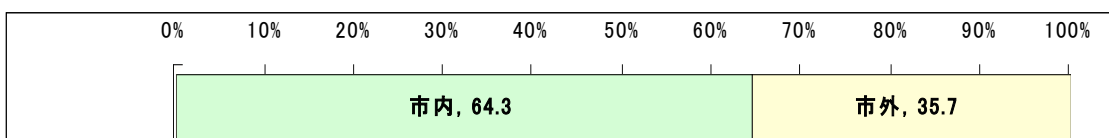
Q 参加者の性別



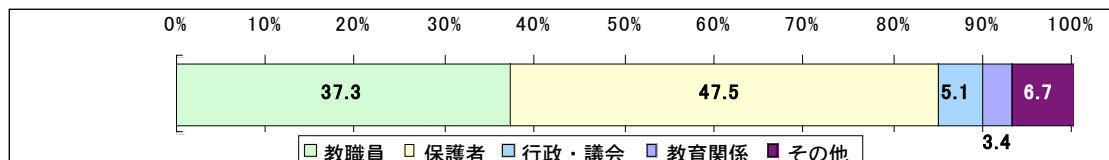
Q 参加者の年齢構成



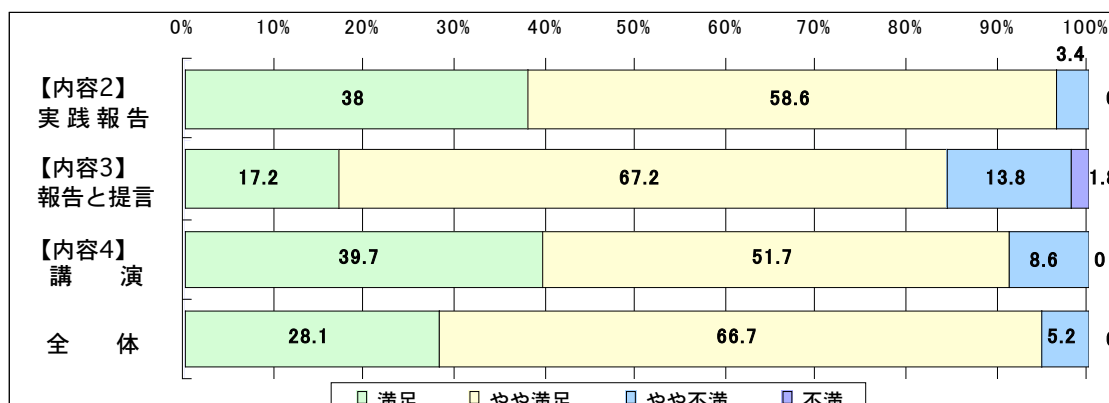
Q 参加者の住所



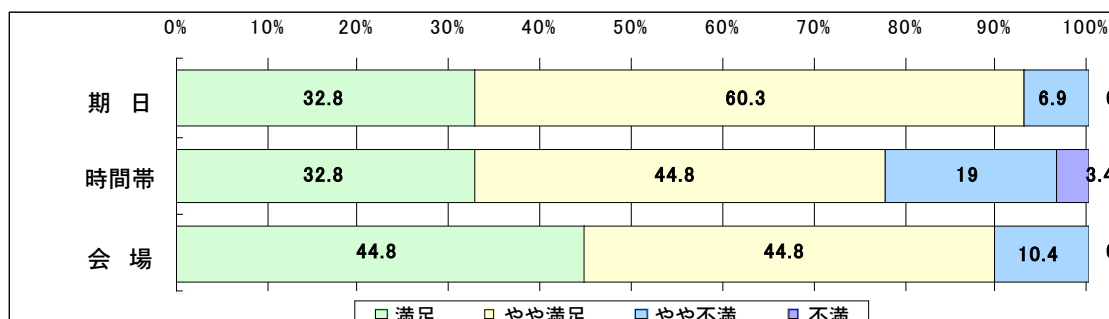
Q 参加者の内訳



Q 内容についての満足度



Q 運営についての満足度



2. フォーラムへのご感想・ご意見

- ・フォーラムの講師の持ち味が良く出ていた。話に引き込まれる講演で参加して大変良かった。(男 60代 市内 議会関係)
- ・充実した講演ありがとうございました。本日いただいたヒントを明日生かしていきたいと存じます。机があれば助かります。(男 30代 市内 議会関係)
- ・小中連携といえ、小から中への子どもを送ったことからする生徒指導や地域的課題での連携ということが軸でいいが、小中一貫という以上、教育内容を小・中一貫性をもって、どう教えるか、学ぶかということが中心となる。日本の教育は、教育内容の系統性ということではすごく不十分だと思う。典型的には、社会科での小・中重複。子どもから言えば新鮮さがなく、興味関心を持ちにくい。他の教科も細切れ的な学習が多い。こういう教育内容の質や系統性に関する追求が弱いと思う。
- ・学力テストは順位をつければつけられるが、それが煽られ、子どもや親、学校にストレスを与えている方が多く、マイナス効果である。大事なことは子どもの学習意欲をどう高め

られるか、どんな力が必要かだと思う。(女 60代 市内 その他)

- ・毎年良い取り組みをなされていていらっしゃるので大変勉強になりました。学校が置かれている状況は年々厳しく、大変ですが、何とか子どもたちに良い教育をとるという思いで、日々ヒントを探しておりますが、なかなか「これだ」というものに出会えず、もんもんとしております。ですが、立ち止まらず、頑張らなければという思いも強いので、これからも改善、改革を目指したいと願っております。(男 30代 市外 教育関係)

- ・各ブロックの具体的な取り組みも知りたいと思いました。(女 40代 市外 その他)

- ・管理職のあり様が組織を決める。まさしくそのとおりだと思います。気持ちのそろった教職員集団を作るのは管理職の人間性が大きく影響しています。他学年、学級批判の雰囲気を作り出すことは、教職員同士の中をギスギスしたものにしています。

(男 30代 市内 教職員)

- ・内容はとても良かった。もっと多くの教職員(若手)や保護者に聞いてもらえたらと思う。そのためには日時設定が難しいと思うが何とか工夫して欲しい。(男 50代 市内 教職員)

- ・子どもを育てていくのは家庭だけでも学校だけでもだめで、家庭、学校、地域それぞれがつながり合わなければいけないと実感しました。とてもわかりやすいお話でよかったです。ありがとうございました。(女 29以下 市内 教職員)

- ・大変勉強になりありがとうございました。また来年もぜひ来たいです。

(女 29以下 市内 教育関係)

- ・「味生小学校の挑戦」

小椋校長先生の教育に対する熱意が伝わってきました。

- ・中学校の風紀が乱れているという話をよく耳にします。現状、また、取り組みを詳しく知りたい。地域・家庭での役割など…。
- ・第3部の「つながり格差」を聞いて、家庭円満の大切さを改めて感じた。

(女 30代 市内 保護者)

- ・各学校の学力向上プランがあまり知られていないので、会場に閲覧コーナーを設けるなどして見えるようにしてはどうか。

- ・事例発表を多くして欲しい。(男 40代 市内 保護者・議会関係)

- ・学校・家庭・地域が連携するということは、とても難しく大変だとは思いますが、役割分担、仕分けという言葉がうかがい、心が少し軽くなったような気がします。自分が大切にしなければいけないことを再認識できました。(女 30代 市外 教職員)

- ・校内の気持ちを揃えることが第一だと思うし、そうなりたいものです。学校間の連携を考えるのはその次かなと…。(男 40代 市外 教職員)

- ・実践報告の話は非常によかった。おもしろかった。だからこそ、「発音・発声」をもう少し明瞭に。
- ・報告と提言は話のポイントがよく伝わってこない。話、トーンにメリハリを。
- ・講演は教職員以外の方々がどう受け取り、自分らが何から動くのかというヒントがほしかった。
- ・会場は人数や入口、トイレの関係で、市民文化ホールや安威川公民館を使ってはどうか？
- ・全体会形式ばかりでなく、分科会もやってみては？
- ・笠沙先生はめずらしい姓なので、読み仮名を入れていただければありがたかった。

(男 60代 市外 教職員)

- ・先生方のお話はとてもいいお話でした。小椋先生のような先生がたくさんおられると保護者としても安心できます。これからも摂津の子どもたちのために頑張ってください。

(女 40代 市内 保護者)

- ・小椋先生のお話がとてもおもしろかったです。(女 40代 市内 保護者)

- ・保護者としては、味生小学校長のお話が具体的でとてもわかりやすいお話でした。志水先生のスクールバスモデルは初めて聞く内容でしたが、こちらもよく分かりました。親も先生方とともに勉強するべきであると実感しました。家庭生活での参考やヒントを与えていただけたらと思います。(女 30代 市内 保護者)

- ・難しかった。昨年と同じ話で、とても大切なことは分かったが、もっと具体的で保護者にもわかりやすい話が聞きたい。(女 29以下 市内 保護者)

- ・学力の問題について心配を抱えています。今日の話聞いて、とても勉強になりました。

(女 40代 市内 保護者)

- ・志水先生のお話、わかりやすかったです。(女 40代 市内 保護者)

- ・味生小学校の小椋校長先生のお話は、わかりやすくてためになりましたが、他のお二人の先生の話は、教師に向けて話されているように思ったので、保護者は必要ではなかったんじゃないかと思いました。もう少しわかりやすく話してほしかった。秋田のように学力を伸ばしたければ、秋田と同じ環境で(超少人数制)で試してから、はじめてスタートラインが一緒になるんじゃないかと思います。教師1人に対して生徒5~6人なら塾と同じで学力も伸びて当たり前だと思う。(女 30代 市内 保護者)

- ・今日のお話すべてがつながっていて、とても勉強になりました。生きた学びにつながる講演会に参加できてよかったです。(女 29以下 市外 教職員)

- ・小中一貫のとりくみとともに、保幼小との連携に行政も本腰を入れてほしいと思います。小学校入学の時点で、すでに子どもたちの体験の差があらわれ、それは、そのまま中学校までつながっていくことが多いように思います。(女 50代 市外 教職員)

- ・ありがとうございました。子どもと関わって行く中で、教職員の協力性・理解がとても大事だと思いました。話の中で教員同士が思ったことを言い合うから「ストレスがたまらない学校」があると、そんな学校作りをしていくと協力ももっと高まって、子どもの関わり方、教育も変わっていくのではないかと思いました。(女 29 以下 市外 教職員)
- ・司会の方が良かったです。(女 29 以下 市外 その他)
- ・大変参考になりました。ありがとうございました。事務局の先生方おつかれさまでした。
(女 30 代 市外 教職員)
- ・11 月水曜日の午後等にしてほしい。(女 40 代 市内 保護者)
- ・途中退席者があったのが残念です。(男 40 代 市内 保護者)
- ・3 時間は長いと思う。(男 50 代 市内 教職員)